

第60回日本公衆衛生学会総会（香川）のまとめ

1 学会長・副学会長・顧問

名誉学会長 真鍋 武紀（香川県知事）
 名誉学会長 増田 昌三（高松市長）
 学 会 長 實成 文彦（香川医科大学教授）
 副 学 会 長 形見 重男（社香川県医師会長）
 副 学 会 長 木幡 浩（香川県健康福祉部長）
 副 学 会 長 和泉 幸男（香川県生活環境部長）
 顧 問 折原 守（香川県教育長）
 顧 問 近藤 浩二（香川大学長）
 顧 問 田邊 正忠（香川医科大学長）
 顧 問 原岡 昭一
 （香川県立医療短期大学長）

2 開催日

平成13年10月31日（水）
 第60回総会記念行事，学会長講演，総会議事，
 特別講演，シンポジウム，奨励賞受賞者講演，
 自由集会

5 参加者数

参加者数：3701名（有料入場者数のみ）

職 種 別	人 数	構成比	都道府県別	人 数	構成比
1. 医師（行政）	324	14.9	1. 東京都	236	11.4
2. 医師（教育・研究）	219	10.0	2. 大阪府	185	8.9
3. 医師（臨床）	52	2.4	3. 岡山県	96	4.6
4. 歯科医師	62	2.8	4. 香川県	90	4.3
5. 薬剤師	55	2.5	5. 愛知県	83	4.0
6. 獣医師	18	0.8	6. 神奈川県	64	3.1
7. 保健婦	704	32.3	7. 群馬県	63	3.0
8. 看護婦（士）・准看護婦	95	4.4	8. 千葉県	61	2.9
9. 管理栄養士・栄養士	83	3.8	9. 兵庫県	57	2.7
10. 臨床・衛生検査技師	40	1.8	10. 福岡県	56	2.7
11. 歯科衛生士・技工士	15	0.7	11. 奈良県	54	2.6
12. 健康教育系	76	3.5	12. 北海道	53	2.6
13. 生物・物理・化学・工学系	40	1.8	13. 広島県	52	2.5
14. 事務系	68	3.1	14. 京都府	47	2.3
15. その他	329	15.1	15. その他	878	42.3
計	2,180	100	計	2,075	100
不 明	1,521	—	不 明	1,626	—
合 計	3,701	—	合 計	3,701	—

平成13年11月1日（木）

特別講演，教育講演，シンポジウム，一般演題
 （口演・示説），第60回総会記念ブース，自由集会
 平成13年11月2日（金）

教育講演，シンポジウム，第60回総会記念パネ
 ルディスカッション，一般演題（口演・示説），
 第60回総会記念ブース，第60回総会関連イベント

3 開催地

香川県高松市

4 会 場

香川県県民ホール
 香川県歴史博物館
 香川県漁連会館
 香川県漁連漁業研修センター
 全日空ホテルクレメント高松

6 総会・特別行事等

第1日 平成13年10月31日(水)

1. 香川県県民ホール(グランドホール)

開会式 09:00~09:25

(挨拶)

学 会 長 實成 文彦
(香川医科大学教授)

名誉学会長 真鍋 武紀(香川県知事)

名誉学会長 増田 昌三(高松市長)

副学会長 形見 重男(香川県医師会長)

厚生労働大臣祝辞 坂口 力(厚生労働大臣)

第60回総会記念行事 09:25~09:40

重松 逸造

重松 峻夫

(感謝状贈呈, 記念挨拶)

学会長講演 09:40~10:10

「2001年, 新世紀の出発点にたって

—公衆衛生の過去・現在・未来—」

實成 文彦(香川医科大学人間環境医学
講座衛生・公衆衛生学教授)

座長 北川 定謙(埼玉県立大学長)

平成13年度総会 10:10~10:40

(総会議事, 日本公衆衛生学会奨励賞授与式)

特別講演1 10:40~11:30

「21世紀の社会の課題と展望」

河合 隼雄(京都文教大学顧問, 前国際
日本文化研究センター所長)

座長 神原 勤(高松市保健所長)

特別講演2 11:30~12:20

「21世紀の科学文明の展望と課題」

米本 昌平(三菱化学生命科学研究所科
学技術文明研究部長, 社会
生命科学研究室長)

座長 木幡 浩(香川県健康福祉部長)

シンポジウム1 13:30~16:50

「21世紀の公衆衛生を考える

—健康福祉水準・制度・活動上の課題と展望—」

座長 植田 和子(高知市保健所長)

座長・基調講演 「21世紀の公衆衛生の課題と
展望」多田羅浩三(大阪大学大学院医学系研究
科社会医学専攻社会環境医
学講座公衆衛生学教授)

特別講演 「21世紀, わが国の健康福祉戦略」

芝池 伸彰

(厚生労働省大臣官房参事官)

1. 「21世紀の健康福祉水準と公衆衛生への期
待」

江草 安彦(川崎医療福祉大学長)

2. 「21世紀の社会保障制度と公衆衛生」

小林 廉毅(東京大学大学院医学系研究
科公衆衛生学教授)3. 「グローバル化と日本の保健医療
福祉制度」長谷川敏彦(国立医療・病院管理研究所
医療政策研究部長)

4. 「情報化の進展が公衆衛生にもたらすもの」

中村 好一

(自治医科大学公衆衛生学教授)

5. 「ポピュレーションストラテジーから個別
的サービスまで, 国と地方の役割」

高木 寛治(倉敷市保健所長)

6. 「ボランティア・NPO・地区組織・住民運
動」

菅波 茂(AMDA 理事長)

指定発言

三上 公子

(青森市健康づくり推進課保健婦)

三野安意子

(香川県中部保健所保健予防課長)

2. 香川県県民ホール(アクトホール)

奨励賞受賞者講演 13:30~16:30

「未成年者の飲酒および喫煙対策に関する総合的
研究」

尾崎 米厚

(鳥取大学医学部衛生学助教授)

座長 相澤 好治

(北里大学医学部衛生学公衆衛生学教授)

「大都市住民特性の解明とその公衆衛生対策の推進」

高鳥毛敏雄 (大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学講座講師)

座長 小倉 敬一 (千葉市保健所長)

「医療と福祉の連携における研究・教育・実践」

田宮菜奈子

(帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講師)

座長 三浦 宜彦

(埼玉県立大学保健医療福祉学部教授)

「肥満者に対する生活習慣指導方法の開発に関する研究」

李 廷秀

(東京大学大学院医学系研究科助手)

座長 岡崎 勲 (東海大学地域保健学教授)

第2日 平成13年11月1日(木)

1. 香川県県民ホール(グランドホール)

教育講演1 09:00~09:50

「政策評価・行政評価」

久繁 哲徳

(徳島大学医学部衛生学教授)

座長 大原 啓志

(高知医科大学公衆衛生学教授)

シンポジウム2 10:00~12:10

「ヘルスプロモーションの現状と課題」

座長 中堀 豊

(徳島大学医学部公衆衛生学教授)

座長・基調講演 「少子高齢化社会のヘルスプロモーション」

星 旦二 (東京都立大学大学院都市科学研究科教授)

1. 「健やか親子21」

藤崎 清道 (国際協力事業団医療協力部長, 前厚生労働省母子保健課長)

2. 「高齢者の健康管理システム・地域システム」

日隈 桂子

(大分県玖珠町健康環境課予防係長)

3. 「健康文化都市・健康なまちづくり」

松浦 省三 (岐阜市民病院成人病健康管理センター所長)

4. 「健康日本21地方計画の推進」

櫃本 真幸

(愛媛県総合保健協会医監参与)

指定発言 「保健所の現場から」

原田 久 (神奈川県鎌倉保健所主査)

「行政と大学」

福永 一郎 (香川医科大学人間環境医学講座衛生・公衆衛生学助教授)

教育講演2 13:00~13:50

「教育改革と学校保健・地域保健」

森 昭三 (筑波大学名誉教授, 日本学校保健学会理事長)

座長 青山 英康 (岡山大学名誉教授)

シンポジウム3 14:00~16:10

「心の健康と社会」

座長 花岡 正憲

(香川県精神保健福祉センター所長)

座長・基調講演 「現代の青少年のこころの問題—21世紀の人間の心と行動—」

山崎 晃資

(東海大学医学部精神科教授)

1. 「脳科学からみた母子相互作用と心」

大西 鐘壽 (香川医科大学名誉教授)

2. 「人間と環境とストレス」

川上 憲人

(岡山大学医学部衛生学教授)

3. 「コミュニティと心の健康」

杉山恵理子 (四国学院大学教授)

4. 「心の健康への政策的アプローチ」

松本 義幸 (厚生労働省障害福祉部精神保健福祉課長)

教育講演3 16:20~17:10

「21世紀の倫理・社会規範と公衆衛生活動」

稲葉 裕

(順天堂大学医学部衛生学教授)

座長 原田 規章

(山口大学医学部衛生学教授)

2. 香川県県民ホール（アクトホール）

シンポジウム5 09:00~11:10

「遺伝子の世紀の光と影」

座長 芳原 達也（山口大学医学部公衆衛生学教授）

座長・基調講演 「遺伝子の研究・技術の進歩と公衆衛生にもたらすもの」

近藤 郁子

（愛媛大学医学部衛生学教授）

1. 「生活習慣病対策」

羽田 明

（旭川医科大学公衆衛生学教授）

2. 「アトピー・アレルギーの予防戦略」

白川 太郎（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康要因学講座健康増進・行動学分野教授）

3. 「遺伝子組換え食品と資源・環境・健康対策」

今村 知明（厚生労働省医薬局食品保健部企画課課長補佐）

4. 「告知とカウンセリング，生命倫理，社会規範」

山縣然太郎（山梨医科大学保健学Ⅱ（公衆衛生学）教授）

指定発言 「遺伝子問題と保健所・市町村役場」

佐甲 隆（三重県松阪保健所長）

特別講演 11:20~12:10

「21世紀，わが国の科学技術戦略」

青江 茂

（文部科学省文部科学審議官）

座長 吉良 尚平（岡山大学大学院医歯学総合研究科公衆衛生学分野教授）

教育講演5 13:00~13:50

「豊島と瀬戸内海の実環境保全」

岡市 友利（香川大学名誉教授，香川県環境審議会長）

座長 河西 浩一（香川県立医療短期大学臨床検査学科長）

シンポジウム6 14:00~16:50

「化学物質と社会/環境システムと健康」

座長 木根潤英雄（高知医科大学衛生学教授）

座長・基調講演 「化学物質による健康影響とリスクアセスメント・リスクマネージメント」

森本 兼曩（大阪大学大学院医学系研究科社会医学専攻社会環境医学講座環境医学教授）

特別講演 「21世紀，わが国の環境保健戦略」

岩尾總一郎（環境省環境保健部長）

1. 「化学物質と生命科学」

井上 正康（大阪市立大学医学部分子病態学教授）

2. 「人間・生態系への曝露・蓄積とモニタリング」

浅川富美雪（倉敷芸術科学大学国際教養学部教授）

3. 「健康影響への疫学的アプローチ」

渡辺 昌（東京農業大学応用生物科学部栄養科学科教授）

4. 「自然との共生社会・循環型社会」

植田 和弘（京都大学大学院経済学研究科教授）

指定発言 「化学物質・環境問題と保健所・市町村役場」

藤原 靖（徳島県立看護専門学校長）

第3日 平成13年11月2日（金）

1. 香川県県民ホール（グランドホール）

教育講演4 09:00~09:50

「西太平洋地域ポリオ終息宣言」

尾身 茂（Regional Director The World Health Organization Regional Office for the Western Pacific）

座長 吉澤 浩司

（広島大学医学部衛生学教授）

シンポジウム4 10:00~12:10

「健康危機管理と社会/環境のアセスメント」

座長 竹内 義員（香川県医師会副会長，香川県大の場健康体育センター所長）

座長・基調講演 「21世紀、わが国の健康危機管理の基本戦略」

芝池 伸彰

(厚生労働省大臣官房参事官)

1. 「システム安全工学から見た健康危機管理」

佐藤 吉信

(東京商船大学商船学部教授)

2. 「自治体・保健所の機能」

中瀬 克己(岡山市保健所医療専門監)

3. 「地域医療の取り組み」

羽生田 俊(日本医師会常任理事)

4. 「地域計画等地域科学の視点から見た健康危機管理」

井原 健雄(香川大学経済学部教授)

2. 香川県県民ホール(アクトホール)

第60回総会記念パネルディスカッション

09:00~12:00

「社会における公衆衛生学の使命と学会の役割—目指すべき方向と教育・研究・社会活動—」

パネル1 「公衆衛生学の目指すべきもの

—研究・実践を中心としての関連学会・分野間のディスカッション—

座長 角田 文男(岩手産業保健推進センター所長, 日本学術会議環境保健研連委員長, 日本公衆衛生学会理事)

座長 近藤 健文(慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教授, 日本公衆衛生学会理事)

パネリスト

稲葉 裕(順天堂大学医学部衛生学教授, 日本衛生学会幹事長)

能勢 隆之(鳥取大学教授, 日本疫学会理事長, 日本公衆衛生学会理事)

大澤 清二(大妻女子大学教授, 日本学校保健学会常任理事・事務局長)

圓藤 吟史(大阪市立大学教授, 日本産業衛生学会理事・総務担当)

山根 洋右(島根医科大学教授, 日本農村医学会副理事長, 日本健康福祉政策学会副理事長)

金川 克子(石川県立看護大学長, 日本地域看護学会理事長, 日本公衆衛生学会理事)

内山 巖雄(京都大学教授, 日本大気環境学会副会長)

パネル2 「教育・人づくり・社会活動」

座長 二塚 信(熊本大学医学部公衆衛生学教授, 日本公衆衛生学会理事・公衆衛生人材委員会委員長)

座長 小林 秀資(国立公衆衛生院院長, 日本公衆衛生学会理事)

パネリスト

徳永 力雄(関西医科大学衛生学教授)

田中 平三(国立健康・栄養研究所理事長, 日本公衆衛生学会理事)

平野かよ子(国立公衆衛生院公衆衛生看護学部長)

佐柳 進(厚生労働省大臣官房厚生科学課長)

阿彦 忠之(山形県村山保健所長, 日本公衆衛生学会理事)

* 第60回総会記念事業の一環として, パネルディスカッション等の特別行事に関連して, 平成13年6月, 学会評議員および学会員を対象とし, 「『21世紀の社会と公衆衛生』に関するアンケート」を行った。調査は無記名郵送法にて行い, 評議員171名(回収率63.8%)の回答については, 総会抄録集誌上にて集計結果を報告した。

7 一般演題

演題数：1,329題/参加者数：6,066名

分科会名	口 演		示 説	
	会 場	演題数 参加者	会場 演題数 参加者	
第1分科会 疫学・保健医療情報	香川県県民ホール第1・第2会議室	12 47	29 124	
第2分科会 健康教育	香川県県民ホール大会議室	27 123	112 533	
第3分科会 ヘルスプロモーション, 健康日本21, 健康危機管理	香川県県民ホール多目的会議室 B 香川県県民ホール第1・第2会議室	41 188	101 558	
第4分科会 保健所・衛生行政	香川県県民ホール大会議室	13 37	52 235	
第5分科会 地域保健・地域医療	香川県漁連漁業研修センター大研修室	24 112	87 434	
第6分科会 難病・障害・医療福祉	香川県県民ホール第1・第2会議室	22 71	30 247	
第7分科会 成人保健Ⅰ(循環器疾患, 悪性新生物)	香川県歴史博物館研修室 香川県歴史博物館講堂	30 165	30 173	
第8分科会 成人保健Ⅱ(その他)	香川県歴史博物館研修室	13 70	27 126	
第9分科会 母子保健・学校保健	香川県漁連会館大会議室 香川県歴史博物館研修室 香川県歴史博物館講堂	51 207	102 433	
第10分科会 老人保健福祉・介護	香川県漁連会館大会議室 香川県漁連漁業研修センター大研修室	44 179	116 516	
第11分科会 精神保健福祉	香川県漁連漁業研修センター大研修室	16 44	29 116	
第12分科会 歯科保健	香川県県民ホール多目的会議室 B	11 62	26 103	
第13分科会 感染症	香川県歴史博物館研修室 香川県歴史博物館講堂	40 151	75 311	
第14分科会 公衆栄養	香川県漁連会館大会議室	8 33	25 127	
第15分科会 食品衛生・薬事衛生	香川県県民ホール第1・第2会議室	9 29	11 39	
第16分科会 産業保健	香川県漁連会館大会議室	15 55	20 122	
第17分科会 環境保健・生活環境衛生	香川県県民ホール大会議室	21 71	32 108	
第18分科会 国際保健	香川県県民ホール多目的会議室 B	9 33	19 84	
合 計		406題 1,677名	923題 4,389名	

全日空ホテルクレメント高松「飛天」

8 第60回総会記念ブース

今回の総会では、第60回総会記念事業の一環と

して、第60回総会記念ブースを設置した。下記の通り37団体の出展があり、多数の来場者を得て大変盛況であった。

出展団体 37団体

	団 体 名	代表者名
1	東京大学大学院医学系研究科健康社会学教室	山崎喜比古
2	帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座	矢野 栄二
3	北里大学医学部衛生学公衆衛生学教室	相澤 好治
4	順天堂大学医学部衛生学教室	稲葉 裕
5	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医療統計学教室	福井 次矢
6	徳島大学医学部公衆衛生学教室	中堀 豊
7	愛媛大学医学部公衆衛生学教室	小西 正光
8	島根医科大学環境保健医学第一講座	藤田 委由
9	健やか香川21フェスティバル実行委員会	木幡 浩
10	香川環境保健福祉学会	浅川富美雪
11	香川医科大学人間環境医学講座 衛生・公衆衛生学教室	實成 文彦
12	大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学公衆衛生学教室	多田羅浩三
13	大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学講座環境医学教室	森本 兼曩
14	大阪医科大学衛生学教室	河野 公一
15	香川県ハンセン病啓発パネル展	木幡 浩
16	医療法人耕仁会札幌太田病院	太田 耕平
17	財団法人愛知県肺癌対策協会	通木 俊逸
18	日本禁煙推進医師歯科医師連盟	五島雄一郎
19	日本公衆衛生学会	多田羅浩三
20	財団法人日本公衆衛生協会	松浦十四郎
21	厚生労働省健康科学総合研究事業「ハイリスク者を対象とした生活習慣改善による2型糖尿病の予防に関する研究」研究班	葛谷 英嗣
22	厚生労働省子ども家庭総合科学研究 地域における「健やか親子21」の推進に関する研究」研究班	藤内 修二
23	全国いきいき公衆衛生の会	藤内 修二
24	国立公衆衛生院	小林 秀資
25	衛生学公衆衛生学教育協議会	高野 健人
26	財団法人愛知診断技術振興財団	植田美津江
27	全国保健婦・士教育機関協議会	山崎 京子
28	日本地域看護学会	金川 克子
29	財団法人大阪市環境保健協会	水谷 利春
30	財団法人結核予防会結核研究所	森 亨
31	国立健康・栄養研究所	田中 平三
32	国立感染症研究所実地疫学専門家養成コース (FETP)	岡部 信彦
33	厚生労働省看護研修研究センター	丸山美知子
34	東京都歯科保健対策推進協議会専門部会	宮武 光吉
35	埼玉県保健所長会	青木 徹
36	秋田県秋田中央健康福祉センター	鈴木 紀行
37	長野県保健所長会・長野県公衆衛生医師会	真田 英機

(数字は事務処理上の整理番号)

9 自由集会

参加者数：1,792名（38集会）

	集 会 名	実参加人数	会 場	開催日
1	第20回地域歯科保健フォーラム 「在宅歯科保健医療の展望と課題」	153	香川県県民ホール 多目的会議室 B	10月31日
2	ミニシンポジウム「ハンセン病と公衆衛生」	50	香川県県民ホール 大会議室	10月31日
3	プレアンビュランスケア（病院前救護）の重要性 —レスキュー呼吸と CPR を中心として—	15	香川県県民ホール 第一会議室	10月31日
4	第33回理論疫学自由集会	20	香川県県民ホール 第二会議室	10月31日
5	日本公衆衛生看護研究会	80	香川県漁連会館 大会議室	10月31日
6	「地域別による結核検診」	13	香川県漁連漁業研修センター 大研修室	10月31日
7	食環境づくり研究会	41	高松センチュリーホテル 寒蘭	10月31日
8	第17回運動と健康自由集会 「…体感, こころの五線譜…」	40	ホテルニューフロンティア ローズ	10月31日
9	喫煙対策自由集会	46	ホテルニューフロンティア クローバー	10月31日
10	職域・分野を超えたヘルスプロモーションの展開は可能か？	25	ホテルニューフロンティア シンフォニー	10月31日
11	結核対策：院内 DOTS から保健所への展開	124	香川県社会福祉総合センター 大会議室	10月31日
12	住民の立場に立った地域保健活動の評価システムを考える	40	香川県社会福祉総合センター 第二中会議室	10月31日
13	第4回レセプト情報の活用を考える集会	30	香川県社会福祉総合センター 第一研究室	10月31日
14	アルコール問題研究会	13	香川県社会福祉総合センター 第二研修室	10月31日
15	公衆衛生理学療法士・作業療法士の活動研究会	22	香川県社会福祉総合センター 県婦連会議室	10月31日
16	多胎児を産み育てる家庭への保健サービスを考える集会	37	高松市市民文化センター 第1集会室	10月31日
17	個別健康教育の効果的な活用	35	高松市市民文化センター 第2集会室	10月31日
18	「公衆衛生に国境はない」	30	高松市文化センター 第3会議室	10月31日
19	第6回地域保健福祉分野における情報通信技術の活用に関するシンポジウム	55	高松商工会議所会館 201会議室	10月31日
20	保健医療福祉制度の国際比較に関する自由集会	15	高松商工会議所会館 202会議室	10月31日
21	「高齢者の閉じこもり」自由集会	70	讃岐会館 大ホール（北）	10月31日
22	全国衛生行政研究会 総会・セミナー	33	讃岐会館 大ホール（南）	10月31日
23	健康についての参加的理解	26	讃岐会館 中ホール	10月31日

集 会 名	実参加人数	会 場	開催日
24 全国いきいき公衆衛生の会	300	香川県県民ホール アクトホール	11月1日
25 知ろう, 語ろう, 考えよう「健やか親子21」その1	41	香川県県民ホール 多目的会議室B	11月1日
26 楽しくてためになる糖尿病教育の実践	72	香川県県民ホール 大会議室	11月1日
27 「疾病管理と日本への適用を考える」	12	香川県県民ホール 第一会議室	11月1日
28 同性愛者へのエイズ対策 ～公衆衛生行政の現状と課題～	30	香川県県民ホール 第二会議室	11月1日
29 ワークショップ セックスを語ろう	40	香川県漁連会館 大会議室	11月1日
30 ハッピーファクターを探す会	46	香川県魚連漁業研修センター 大研修室	11月1日
31 「地域支援のなかで、改めて神経難病の病名告知を考える」	23	讃岐会館 中ホール	11月1日
32 住まいと健康フォーラム	40	ホテルニューフロンティア ローズ	11月1日
33 科学的根拠に基づいた訪問活動の推進研究集会	50	ホテルニューフロンティア クローバー	11月1日
34 「市町村からの健康福祉政策づくり—地方分権時代の健康福祉—」	35	ホテルニューフロンティア シンフォニー	11月1日
35 保健福祉行政サービスの政策評価・行政評価に関する研究会	20	香川県社会福祉総合センター 第二中会議室	11月1日
36 「ジョンスノウの会 (第3回)」	30	香川県社会福祉総合センター 第一研修室	11月1日
37 「循環器病予防自由集会」	25	香川県社会福祉総合センター 第二研修室	11月1日
38 足から健康を考える自由集会	15	香川県社会福祉総合センター 県婦連会議室	11月1日
計	1,792名		

(数字は事務処理上の整理番号)

10 第60回総会関連イベント

ハンセン病フォーラム —20世紀の反省を21世紀の社会に、ハンセン病問題を検証する—

開催日時 11月2日(金) 13:30~16:30
 開催場所 香川県県民ホール(多目的会議室)
 主催 香川県, 財藤楓協会, 国立療養所大島青松園
 後援 第60回日本公衆衛生学会総会実行委員会
 内容 第一部 基調講演
 第二部 パネルディスカッション
 参加者数 492名

健やか高松21健康展・トーク&トーク

開催日時 11月2日(金) 10:00~16:00
 主催 高松市
 協賛 NHK 高松放送局, 四国新聞社
 <i 休養・こころの健康づくり トーク&トーク>
 開催場所 全日空ホテルクレメント高松
 参加者数 900名
 <ii 動き出した「健康日本21」全国ポスター展>
 開催場所 JR 高松駅コンコース

健康日本21展

体力づくり事業財団

開催日時	11月2日(金) 10:00~16:00	内 容	全国の健康日本21地方計画の紹介, 健康日本21に関する展示
開催場所	全日空ホテルクレメント高松	参加者数	約3,500人(学会参加者以外に一般 市民約400人, 衛生行政等関係者約100人を含む)
主 催	第60回日本公衆衛生学会総会実行委 員会	出展団体	38団体
後 援	香川県, 厚生労働省, 健康日本21推 進全国連絡協議会, 財団法人健康・		

厚生労働省	東京都府中市小金井保健所	大阪府	香川県
北海道	東京都世田谷区	大阪府摂津市	香川県高松市香川医科大学
北海道札幌市	東京都板橋健康福祉センター	大阪府堺市	愛媛県
岩手県胆沢町岩手医科大学	新潟県糸魚川保健所	兵庫県伊丹市	長崎県
秋田県	富山県	奈良県	長崎県崎戸町役場
山形県	岐阜県東濃地域保健所	島根県	熊本県守城保健所
福島県須賀川市	静岡県北遠健康福祉センター	島根県益田健康福祉センター	熊本市
茨城県	愛知県	島根県浜田市役所	大分県玖珠町
群馬県	三重県	岡山県	
千葉県鎌ヶ谷市	京都府	岡山県勝英保健所	

(左から順に, 都道府県順)

第60回日本公衆衛生学会総会収支決算書(案)

【収入の部】

(単位：円)

区 分	決算額	摘 要
開催地負担金	5,000,000	香川県, 高松市
都道府県市負担金	5,170,000	
公衆衛生学会負担金	3,000,000	
参加者資料代	21,694,580	当日申込 1,350件 事前申込 2,351件 事前送付 1,552件
演題申込金	3,987,000	演題申込 1,329題
諸収入(協賛金等)	6,953,717	協賛, 広告, 企業展示, 記念ブース
繰越金	200,000	第59回総会(群馬県)
計	46,005,297	

【支出の部】

区 分	決算額	摘 要
運 営 費	30,466,757	
共 済 費	177,931	日々雇用職員(4~12月分)
賃 金	1,497,936	
需 用 費	1,146,410	事務用品, 印刷, 浄書費他
役 務 費	548,320	通信運搬費他
会 議 費	31,480	実行委員会
委 託 料	27,064,680	抄録集作成・運営等委託
総 会 費	12,731,878	
報 償 費	1,374,340	講演者等記念品, アナウンサー謝礼他
旅 費	1,279,810	講演者等旅費他
需 用 費	1,513,974	マニュアル印刷, 浄書費他
食 糧 費	545,533	講演者等打合せ経費
役 務 費	364,730	資料送付経費他
使 賃 料	7,653,491	会場借上料他
事後処理費	2,806,662	
旅 費	626,395	挨拶・引継等
需 用 費	1,632,893	報告書印刷他
会 議 費	45,894	実行委員会
役 務 費	301,480	抄録集等送付経費他
繰越金	200,000	第61回総会開催県への繰越経費
計	46,005,297	